

(記載例) 特定施設使用届出書

〇年〇月〇日

高松市長 殿

届出者 〇〇県〇〇市 〇〇町××-×
株式会社 △△△△
代表取締役 〇〇〇〇

郵便番号() 電話番号()
(氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名)

騒音規制法第 7 条第 1 項の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	株式会社△△△△ 高松工場		※ 整 理 番 号		
工場又は事業場の所在地	高松市〇〇町××-×		※ 受 理 年 月 日		年 月 日
工場又は事業場の事業内容	〇〇製品製造・加工・卸		※ 施 設 番 号		
常時使用する従業員数	〇名		※ 審 査 結 果		
△騒音防止の方法	別紙のとおり。		特定施設及び防音施設等の配置状況を示した図面を添付してください。		
特定施設の種類の種類	型式	公称能力	数	使用開始時刻(時・分)	使用終了時刻(時・分)
1 ニ 液圧プレス	油圧プレス 〇〇社〇型	500 重量 t	1	9 : 3 0	1 6 : 3 0
2 空 気 圧 縮 機	〇〇社〇型	7.5kw	2	9 : 0 0	1 7 : 0 0

備考 1 特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行規則第 10 条第 1 項第 1 号の表に規定する種類及び型式(型番)を記載する。ただし、同表に規定する種類及び型式(型番)の細分があるときはその記号並びに名称を記載する。

- 2 騒音防止の方法の欄の記載については、騒音防止の防音措置、遮音壁の設置等騒音の防止を図るとともに、できる限り図面、表等を添付してください。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、A4とすること。

規制対象となる施設の種類、形式(型番)、カタログに記載されている能力(プレスの場合はN又は重量t、その他はkw)、数、使用時間を記入してください。
また、特定施設の能力(プレスの場合はN又は重力t、その他はKw)が記載されたカタログ等のコピーを添付してください。